

なつやす じゅうかだいいちらん  
令和4年度 夏休み自由課題一覧

岡山市立甲浦小学校

図工関係 《 石下先生 》				
作 品	内 容	大きさ	画材等	提出日
①私のアイデア貯金箱コンクール	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分だけの特別なアイデアを生かしたもの。工作本やネットにのっている作品をまねしたり、マンガやアニメ等のキャラクターを模倣したりしない。オリンピックなどの有名スポーツ大会、ブランドマークなどを使用しない。※詳しく知りたい人は、ウェブ「貯金箱コンクール」を検索。</li> <li>市販されている工作キットを使用しない。</li> <li>作品には個人の名前・写真を記載しない。</li> <li>未発表のもの。壊れやすいものは不可</li> </ul>	一辺の長さが25cm以内	自由	8／29(月)
②MOA美術館児童作品展	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマは自由。</li> <li>楽しさや美しさなどが感じられる作品。</li> <li>自由な創意・工夫をこらした作品。</li> <li>子どもらしく個性的で、明るくのびのびしている作品。</li> <li>自然や人を思う心などのよさが表れている作品。</li> <li>ポスターは除く。鉛筆・色鉛筆のみは不可。</li> <li>別紙応募用紙を裏面に貼る。</li> </ul>	四つ切り 画用紙	水彩絵の具 クレヨン パステル カラーペン	8／29(月)
③動物愛護フェスティバル 「好きな動物の絵」	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな動物の絵。(架空の動物・化石動物の絵は除く。)</li> <li>8月1日(月)～5日(金), 8月16日(火)～19日(金)に限り、作品を描く児童と付き添う保護者の池田動物園の入園料は、それぞれ児童200円、保護者600円(入園時に別紙入園補助券提出)とする。 ※コロナウイルス感染症の影響により、予告なく日程変更等をする場合あり。</li> <li>別紙応募票を裏面に貼る。</li> <li>推薦作品として選ばれた作品は返却されない。</li> </ul>	八つ切り 画用紙	自由 ※画材(水彩・クレヨンなど)は問わないが、カラー ジュー(砂や卵の殻、布などを貼り付けたもの) は除く。	8／29(月)
④牛乳大好き! 絵画コンクール	<ul style="list-style-type: none"> <li>牛乳に関する事(いつも飲んでいる牛乳からイメージする個性的でのびのびとした作品及び酪農・乳業に関する作品など)</li> <li>作品の中に特定乳業者名や特定商品名がある場合、乳頭が5本以上からある場合は入賞対象とならない場合がある。</li> <li>自分で考案・描画するものとし、第3者の作品やインターネットからの引用は不可。</li> <li>別紙応募票を裏面に貼る。(ぶりがなを必ず記入する)</li> <li>作品は返却されない。</li> </ul>	四つ切り 画用紙	描画材料は 自由。 ※厚さ5mm まで (パソコン による絵画 は対象外)	8／29(月)
読書感想文関係 《 荒木先生、岸本先生 》				
○岡山市青少年 読書感想文コンクール	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題図書、岡山県指定図書については、としかんだよりで確認する。それ以外の本でもかまわない。</li> <li>1～2年 800字(400字づめ原稿用紙2枚以内)</li> <li>3～6年 1200字(400字づめ原稿用紙3枚以内)</li> <li>*題名、学校名、氏名は字数として数えない。 原稿用紙の1行目から本文を書くこと。題名・氏名は、枠外へ。</li> </ul> <p>※別紙応募票を一番上にし、ホッチキスなどで右肩をとじる。</p>			8／29(月)

作文関係 《 小島先生 》		
①ありがとうの手紙コンテスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉では、なかなか言えない家族や友達、身の回りの人などへの感謝の気持ちの手紙。</li> <li>A4の用紙1枚程度。文字数は、400文字程度。</li> <li>たて書き、横書き、色、デザインなどは自由。</li> </ul> <p>※作品の裏に、名前・学年・性別を記入すること。作文用紙ではなく、手紙として便せんなどに書くとよい。便せんを手作りしてもよい。</p>	8／29(月)
②「明るい家庭づくり」作文コンクール	<ul style="list-style-type: none"> <li>1～2年 800字 (B4 400字づめ原稿用紙2枚程度) 3～6年 1200字 (B4 400字づめ原稿用紙3枚程度)</li> </ul> <p>※1行目3マス目から題名、2行目に学校・学年・氏名(右側にふりがな)、3行目2マス目から本文を書く。 例「働く父母を見て」「私の仕事」「家族に送るありがとう」「わが家の自慢」など ・色の濃い鉛筆でていねいに書く。</p>	8／29(月)

※様式等ご不明な点があれば各種コンクールのHPをご覧いただぐか、学校にお問い合わせください。

書写関係 《 小島先生 》 ※すべての作品は洗濯すると落ちるタイプの墨液は、使用しない。		
作 品	内 容	提出日
①岡山県児童生徒書道展	<ul style="list-style-type: none"> <li>規定の長半紙に楷書、縦書きで書く。作品の左側余白に氏名を書く。1、2年生は名前のみ可。学校名、学年は書かない。学校に提出すること。</li> <li>規定用紙の下部分赤色の部分には学年・氏名を鉛筆で書く。</li> </ul> <p>1年生「しろ」 2年生「やぐら」 3年生「石がき」 4年生「大きな門」 5年生「美しい町」 6年生「岡山の城」</p> <p>※規定の用紙は文具店等で購入可。</p>	7／29(金) 12:00 提出日時厳守 ※提出日時を過ぎた作品は出品できない。
②JA共済岡山県小学生書道コンクール	<ul style="list-style-type: none"> <li>半紙・条幅とも作品の左側余白に学年(漢数字)・氏名を明記する。(学校名は書かない) 美濃紙等は使用不可。</li> </ul> <p>&lt;半紙の部&gt; (たて約33cm×よこ約24cm) 1年生「みち」 2年生「ほたる」 3年生「ひまわり」 4年生「友達」 5年生「喜びの歌」 6年生「発芽の時」</p> <p>&lt;条幅の部&gt; (画仙紙半切大、たて約136cm×よこ約35cm) 1年生「いろいろ」 2年生「なかま」 3年生「竹とんぼ」 4年生「雪わり草」 5年生「緑の草原」 6年生「認め合う心」</p> <p>※別紙の応募票に記入の上、作品の左下に貼る。(通し番号はあけておくこと)</p>	8／29(月)
③税に関する小学生の書道展	<ul style="list-style-type: none"> <li>半紙に楷書、縦書きで書く。作品の左側余白に校名印のスペース(上から10cm程度)を空けて学年(漢数字)・氏名を書く。(長半紙は不可)</li> </ul> <p>1年生「せい」 2年生「ふくし」 3年生「のうせい」 4年生「税金」 5年生「生活と税」 6年生「公的負担」</p>	8／29(月)
④岡山県小学生・中学生「小さな親切」書道コンクール	<ul style="list-style-type: none"> <li>長半紙に限る。(たて約68cm×よこ約17.5cm)作品の左側余白に氏名を明記する。(学校・学年は書かない。)</li> </ul> <p>1年生「しんせつ」 2年生「あいさつ」 3年生「ありがとう」 4年生「やさしい心」 5年生「思いやり」 6年生「勇気を出して」</p> <p>※別紙の応募票に記入の上、作品の右下に貼る。</p>	8／29(月)

<b>人権教育関係 《 荒木先生 》</b>	
○岡山市人権啓発 ポスター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権に関する内容（女性、子ども、高齢者、障害のある人、いじめ、同和問題、外国人等）とし、市民の人権意識の高揚を図るもの。</li> <li>・四つ切り画用紙、横書き縦書きは問わない。 画材（パス類、水彩絵の具等）は自由。</li> <li>・誤字脱字のある作品、アニメなどのキャラクターを図柄にした作品、既発表の作品は展示されません。</li> </ul> <p>※別紙の応募票に記入の上、作品裏に貼る。</p>
<b>理科関係 《 山本先生 》</b>	
①岡山市児童生徒 科学研究発表会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が研究したものであり、自然科学に関する研究であること。できるだけ独創的であること。様式、枚数、まとめ方は問わないが、発表した場合 10 分以内に収まる内容であること。</li> <li>・参加する場合は、担任の先生に申し出ること。その後、研究内容を A4 サイズの紙面にまとめた研究原稿を提出し、紙面審査に申し込むこととなる。</li> </ul>
②岡山市児童生徒 発明くふう展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・著作権に配慮し、既存のキャラクターは使わない。製品化されていない発明作品。単なる工作作品は受け付けることができない。</li> <li>・作品を提出する必要はない。参加する場合は、担任の先生に申し出ること。その後、写真や図面などで作品を分かりやすく表現し、特徴や製作の動機、くふうした点などを詳しく書いた「申込書」を作成し、紙面審査へ申し込むこととなる。</li> </ul>